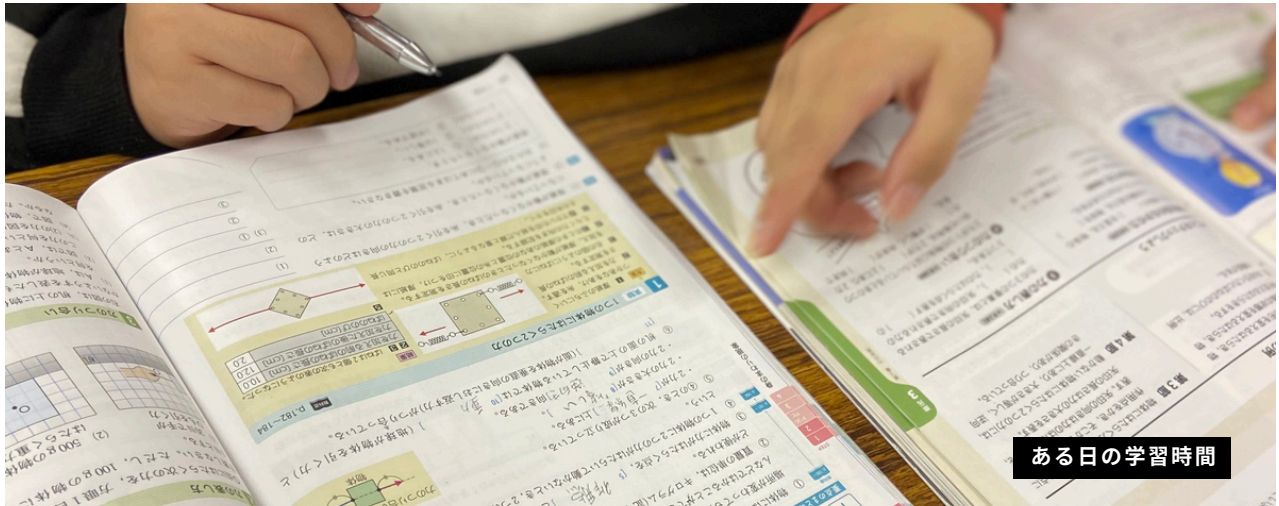


Ars Longa, Vita Brevis

共生舎教室だより

31 January 2025



営業10年目を迎え

遅ればせながら、本年もよろしく
お願い申し上げます。皆様にとって
実りのある一年となることを、心よ
りご祈念申し上げます。

さて、当教室は1月4日をもって
営業9周年、10年目を迎えること
となりました。

当教室は、開業以来「**主体的・対
話的で深い学び**」の基盤づくりを目
指した教室を運営するという理念を
掲げておりました。

今でこそ、学校教育における学生
の評価基準の一つとして目にするこ
とも増えたこのスローガンですが、
当時はまだ馴染みも薄かったため、
この教室は、片手で数え上げて足り
るほどの数の塾生さんと共にスター
トしたものでした。

いまでは、創業の地・輪西町のほ
か、市内最大の人口を擁する八丁平
との2地区にて、両地区合計40名
の塾生さんとともに、学業に向き合
うための心理的安全性を確保し、理
解を深め、表現に繋げてゆくための
学びの形を創造する日々です。

また、私個人としましては、昨年
より室蘭工業大学にて、基幹科目の
英語を担当させて頂く機会を得て、
小学生から大学生まで一通りの教育
に携わることとなりました。

そこで感じたことは、自ら主体的
に学びに向き合うには、「**どうせ**」
や「**だって**」にも**耳を傾けた上で**、
「**ではどうすればプラスになるか**」
を**共に考え、行動する機会**が大切だ
ということでした。

災害、物価高...先行き不透明な時
代が続いています。

そのような環境にあっても、もの
ごとを広い視点でとらえ、柔軟な思
考をもって、対応していくことので
きる「生きる力」の涵養は、現在の
学習指導要領において目指すべきこ
ととされております。

当教室も引き続きこの観点を忘れ
ることなく、10年目の営業に誠心
誠意努めて参る所存でございますの
で、変わらぬご愛顧のほど、何卒よ
ろしくお願い申し上げます。

共生舎 高橋 慎吾 拝

In this newsletter
you can expect:

営業10年目を
迎え

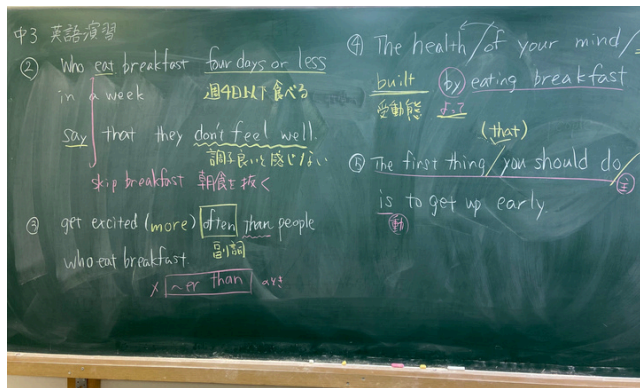
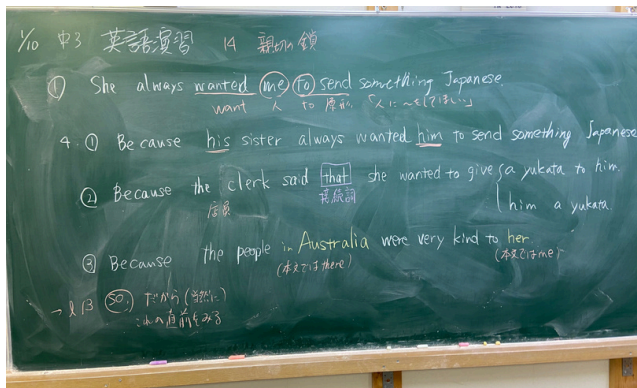
冬季講習
実施を経て

オンライン講習!

2月の
行事予定

内発的動機づけの
難しさ

より学びやすい
教室づくりに
ご協力を



冬季講習実施を経て

当教室では、塾生さんへのアンケート結果に基づく講習を実施しております。今回は、中3理数演習と、英語読解演習を集団講習とし、それ以外は通常の延長という形でのご案内となりました。

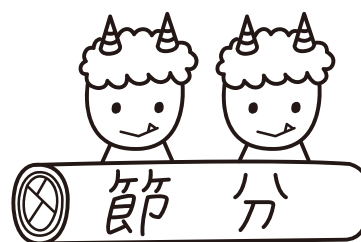
特筆すべきは、中3演習シリーズで、問題文の見方や、解答への道筋についても含めた演習授業は、最近では昔ほど経験できる機会が多くないということが、あらためてわかったということでした。

冒頭にも記した通り、自ら主体的にその解を求めるための思考を展開するのが、今の学習指導要領での、

主眼となるべきポイントです。しかしその反面、出題の意図や試したい能力、そしてそれに向き合うための方針について戦略的に考える機会も必要なものです。

学習塾業界も個別最適化が求められるようになってきました。当教室でも教材手配や日頃の学習習慣維持のための教材システム導入について検討しているところです。

しかし、集団・個別の枠組みや教材のあり方にかかわらず、多様な観点から学びの形を構築し、わかる喜びを共有するスタイルは変えずに進んでまいります。



オンライン講習！

かねてよりオンライン授業を行っている当教室ですが、実は今回の冬季講習では、当教室の連絡帳システム「塾の連絡帳 つなぐ」を利用したオンライン講習を初めて実施することができました。

中1・中2、全6回にわたり、これまでの英文法について、歴史や発音の推移なども交えた講習を行い、やや難しい話はあるながらも「なぜ」にスポットライトを当てる講習となり、「面白かった！」といったレビューを頂きました。

今後も必要とされる方に必要となるものをご提供できるよう努めて参ります。

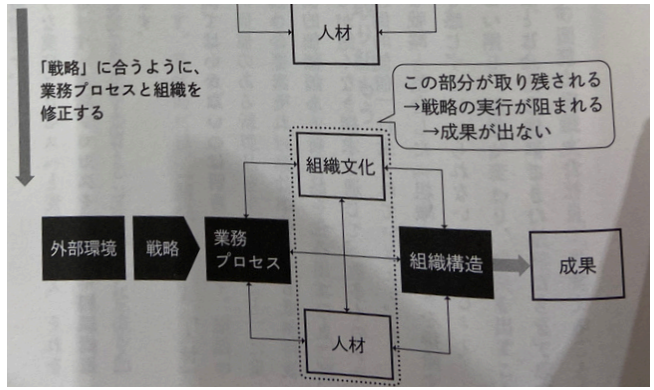
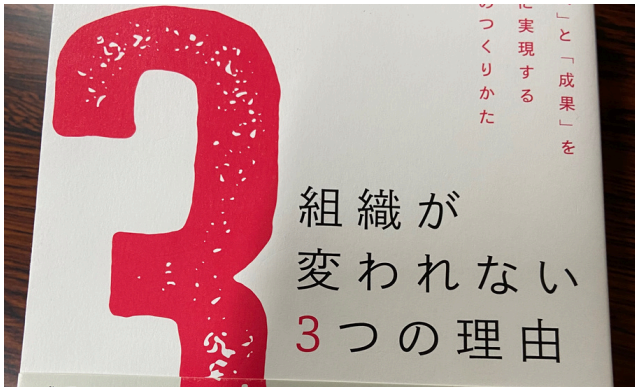
2月の行事予定

<学校・入試>

- ・2/5 中学生 学力テスト
- ・2/10 道立高校推薦入試
桜蘭中1・2年学年末テスト①
- ・2/12 海星学園高校入試①
桜蘭中1・2年学年末テスト②
- ・2/13 海星学園高校入試②
- ・2/18 大谷室蘭高校入試①
翔陽中1・2年学年末テスト
- ・2/19 港北中1・2年学年末テスト①
- ・2/20 港北中1・2年学年末テスト②

<教室>

- ・2/3 節分豆まき
- ・2月下旬 中3公立入試直前対策(希望制)



内発的動機づけの難しさ

当教室は創業以来、自ら学びに向き合う姿勢作りについてずっと向き合い続けてきています。また、個人事業主とはいえ、教育学や発達段階等についての学習だけではなく、組織のあり方やマネジメントからも学ぶことがありと知り、そのような書籍もこの半年で相当数読みました。

教育にも組織運営にも共通していることは、必要なミッションに対して、どう「自分ごと」としてとらえてもらうのか？そのために必要な働きかけや心構えとは？ということ（これを「内発的動機づけ」と呼ぶそうです）でした。

「言われたから渋々やる」のではなく、「せっかく

自分の能力を高める機会が来たのだから」「せっかく知らないことにふれるのだから」という考え方をいかに自然のうちに身につけるのか？身につけてもらうのか？ということです。

そのためには、心の奥底にある思いに正直に向き合い、受け止めたり消化したりすることも必要になってくるといえるでしょう。

この観点から、テストや入試など「どうしても今、この瞬間でやらなくてはいけないこと」から逃げず、なおかつそれを楽しむぐらいの心構えにするには、少し上の目標を定めて、苦痛のない範囲から近づけるようにすることも大切ではないかと考えます。



より学びやすい 教室づくりにご協力を

当教室は、自発的で楽しい学びの場づくりに励んできており、生徒相互のコミュニケーションも大切にしています。また、時間外での質疑応答や要望についても、できるだけ柔軟に対応させて頂いております。

しかし、やはり学びの場であるため、他の生徒への指導中、学習内容での盛り上がりはやむを得ないとしても、別の話題や、休憩としての盛り上がりについては、**説明の妨げとならないよう、状況をよく見て判断して欲しいと思います。**目に余る場合には、**嚴重注意や端末一時預かり等**の対応も検討していますのでご理解下さい。

なお、息抜きのタイミングや、塾営業時間外での学習の取り組み等について、相談したい場合は遠慮なくお知らせ下さい。

編集後記

久しぶりのトリプルワークに加え、オンライン特別講習の対応などもあり、前回発行から3ヶ月経て、ようやく2025年の教室だよりを発行することができました。

公私ともどもたくさんの出来事がありすぎて、息つく暇も惜しいほどの忙しさでしたが、どうか今年最初の月を乗り切るというところです。

物価高の昨今にありながら、なんとか皆様にとって有利な条件で、学習塾然としたサービスをご提供できるよう努めておりますが、教室業務効率の改善は引き続き課題となっており（どなたかを雇用するだけの収支状況になく）、とりわけ教材準備や提案に相当時間と体力を費やしている現状をどうかしたいと考えています。

この点から、**オプションとしての自学推進アプリ“My eトレ”**（教育開発出版：ブラウザ利用）のご提案をさせていただくことを検討しています。教室としても学習の状況や指導の共有が可能で、ご家庭でも塾（輪西本校）でも問題印刷も可能となり、1ヶ月単位で利用する／しないをお選び頂けます。**小中高全科目と英検・漢検等にも対応しており**、1名あたり管理手数料込みで2,000円程度を想定しております。なお、月々の授業料・管理費は当面現行通りを想定しております。このあたりもあわせて、追ってご案内いたしますので、ご検討のほどよろしくお願い致します。